## アルゴリズムとデータ構造 問題 1 のプログラム実装の考え方 学籍番号 21115 氏名 土肥 海斗 提出日 2024 年 5 月 29 日

## 考え方

(1)

「C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造」の p.82 のプログラムをもとに考えた. For 文で配列の個数分だけループをまわし、年齢が 0 より大きく年齢の最大値より小さければ年齢割る 10 番目の配列の数を 1 増やし年齢の分布を出した. 出力は全員の氏名、身長、年齢をカンマで区切って出力した. 続けて平均身長、年齢の分布を出力した. 年齢の分布はループを使い配列を出力した.

## 工夫した点

(1)

割る10をすることで年齢の10の位の数の配列の数を増やし年齢の分布を作っている点.

## 注意点

(1)

最大値を自分で設定しないといけないのでこの入力データでないものを使用し 100 歳を超えた人がいた場合その人の分布は作成されない点.